

令和2年度の取組方針について

1 入退院時連携状況調査について

(1) 基本的な考え方

- 昨年度新たに実施した「入退院時連携状況調査（病院調査）」において、件数把握のための調査は実施しない。

(理由)

ケアマネジャー調査により、患者のサービス管理体制や介護報酬体系を基に、連携率、退院調整もれ率を算出することが可能であるため。

- ケアマネジャー調査内容に新型コロナウイルス感染症拡大防止下での連携状況に関する設問を追加。

(理由)

新型コロナウイルス感染症拡大の状況下において、退院前カンファレンスなどが開催されなかった等により、入退院支援がスムーズではなかったという意見があることを踏まえ、新型コロナウイルス感染症状況下での連携に関する調査内容を加える。

- 介護サービス利用者に対するアンケート調査（標本調査）を実施する。

(理由)

本ルール適用となった利用者が、入退院時において、入退院調整ルールの効果についてどのように感じたのか等の意見を聴取し、ルールの運用や見直しのための資料とするため。

(2) 調査内容

① ケアマネジャー調査

[調査実施月]

令和2年11月

[調査基準]

令和2年10月1日から10月31日に入退院した患者

[調査項目]

- ◆ 担当する利用者数
- ◆ 担当する利用者のうち令和2年10月中に退院した件数
- ◆ 令和2年10月中に退院した件数における、病院からの連絡状況
- ◆ 担当する利用者のうち令和2年10月中に入院した件数
- ◆ 保険証セットに関する認知度について
- ◆ 病院との連携についての事例（自由記載）
- ◆ その他の意見（自由記載）

② 病院調査

[調査実施月]

令和2年11月

[調査基準]

令和2年10月1日から10月31日に入退院した患者

[調査項目]

- ◆ 担当する利用者数 [削除]
- ◆ 担当する利用者のうち令和2年10月中に退院した件数 [削除]
- ◆ 令和2年10月中に退院した件数における、病院からの連絡状況 [削除]
- ◆ 担当する利用者のうち令和2年10月中に入院した件数 [削除]
- ◆ 入退院調整ルールの認知度について [新規]
- ◆ 保険証セットに関する取組度合いについて
- ◆ 病院との連携についての事例（自由記載）
- ◆ その他の意見（自由記載）

③ 介護サービス利用者調査 [新規]

[調査実施月]

令和2年11月

[調査対象者]

令和2年10月1日から10月31日に退院した要介護認定者

[調査項目]

- ◆ 入退院調整ルールにおける保険証セットの認知度
- ◆ 入退院にあたって、ケアマネジャーと病院の連携において大切だと考えること（複数回答）
- ◆ その他の意見（自由記載）

2 入退院調整ルールの普及・啓発

(1) 基本的な考え方

以下の取組項目を継続して実施する。

(2) 取組項目

- ・ 介護保険証交付の際の、入退院調整ルールのチラシの同封
- ・ 保険証セットカバーの追加配布
- ・ 在宅医療介護従事者研修会等を活用した啓発